

経験を組み合わせ、新しいものを作る

校長 永砂 正弘

今年は、年明けから2つの大きな災害や事故がありました。

特に、1月1日に起こった、石川県能登半島を震源とする最大震度7の地震では、大きな被害が出ました。多くの方がお亡くなりになり、安否がわからない方も多数おられます。また、多くの方が避難生活を余儀なくされています。亡くなられた方のご冥福をお祈りするとともに、1日も早い復興を願います。同時に、普段通りの生活を送れていることに感謝しながら、今できることをしっかり考え行動していくことが大切だと改めて思いました。

3学期は、よく「まとめの学期」と言われます。この「まとめ」とは、どういうことでしょうか。

あたり前ですが、「まとめる」とは、バラバラになっていたいくつかのものを集めて1つにするということです。1学期や2学期に学んだことや体験したことを集めて、1つにするということです。

1つにするといっても、ただ入れ物を準備して、そこに一緒に入れるという意味もあれば、バラバラだったものを組み合わせ、新しい何かをつくるという意味もあります。

どちらも大事ですが、3学期にはみなさんに、今まで学んだことや体験したことを組み合わせ、新しい何かを作るといったことにも挑戦してみてくださいほしいと思います。

以前、アメリカに、アポロ計画という宇宙計画がありました。人が実際に月に行って、月を調べるという計画です。この計画は17号まで続けられます。アポロ11号の後、12号も月面着陸に成功しました。

ところが、その後の13号では、月面に着陸する前に事故が起きてしまいました。(映画上映もされたので、見た人もいるかもしれませんね)宇宙船の外側の壁が吹き飛ばされてしまったのです。その結果、酸素タンクや燃料電池のほとんどが使えなくなり、水も足りなくなっていました。

そこで、アメリカにある管制センターは、3人の乗組員を月着陸船にいったん移動させることにします。地球に突入するタイミングがくるまで、着陸船で過ごさせることにしたのです。

そして、なんとか地球に還れるという見通しが立ったときに、またまた大きな問題が起きてしまいます。3人が呼吸することで出る二酸化炭素が着陸船の中にたまり、装置で吸収しきれなくなっていました。もともと着陸船は2人乗りだったからです。

このままでは、乗組員の命が危なくなります。幸い二酸化炭素を吸収するカートリッジが司令船にはあったのですが、そのカートリッジは月着陸船の空気清浄機にどうしてもはまりません。

そこで、管制センターのメンバーは、アポロ13号に積み込んだものと同じものをかき集めてきました。中にはガラクタのようなものもありましたが、それらをテーブルの上に並べ、それらを組み合わせ、何とか空気清浄機とカートリッジをつなぐものがないか、必死に考えました。そして、ついに月着陸船の空気清浄機と司令船のカートリッジを無理矢理つなぐことに成功し、乗組員は、全員無事に地球に還ってくることができたのでした。

このケースでは、ひとつひとつのものではつなぐことができないものを、それらを組み合わせることで、つなぐことができたわけです。何かと何かを組み合わせることで、新しい何かを生み出したわけです。

まとめるとい作業は、このように、新しいものを生み出すという側面があります。そう考えると、3学期というのは実に希望にあふれた学期だと言えるのではないのでしょうか。1学期や2学期に培った経験や学習を組み合わせることで、何か新しいものを生み出せるということです。

もちろん、それはいつでもできるのでしょうが、培ったものが多い3学期が、その学年で最も新しいものを生み出すチャンスが多いと言えるはずです。1年間のまとめをするときには、経験したことや学習したことを組み合わせ、新しいものを生み出そうという意識をもって、チャレンジしてみてください。

◆いじめ防止教室

12月12日(火)に1,2年生対象に「いじめ防止教室」を実施しました。本校で活用している「シャボテン」を開発されたスタンドバイ株式会社の谷山大三郎氏を講師にお招きし、いじめを防止するための各自の考え方などを教えていただきました。谷山氏のお話の中に、「いじめの現場に直面した際、周囲の人が、自分は何ができるかをそれぞれがそれぞれの立場で考えることが、一番の防止になる。」と話されていました。「いじめのない、みんなが必要とされる長岡第二中学校」にみんなの力でつくりあげましょう。



◆1年キャリア教育「航空機客室乗務員」

12月15日(金)4校時。1年生の総合的な学習の時間のキャリア教育で「航空機の客室乗務員の講話」を実施しました。実際のCA(キャビンアテンダント)スタイルで登場され、CAの仕事内容や職業選択のきっかけ、夢を実現するために中学時代にしておくべきことなどを具体的に話していただきました。生徒からの質疑では、「どんな時にやりがいを感じますか?」という質問に、「お客さんにお礼を言われたときは、本当にうれしいです。」と答えておられました。



◆吹奏楽部 京都府アンサンブルコンテスト金賞

12月23日(土)吹奏楽部管楽8重奏(2年菅、飯室、稲葉、杉浦、多中、高塚、佐々木、川北)が八幡市文化センターで開催された京都府アンサンブルコンテストに出場し、金賞を受賞しました。そして、京都府代表として、2月11日に滋賀県守山市民ホールで開催される関西アンサンブルコンテストに出場することが決まりました。



◆部活動大会結果

【男子テニス部】

12月23日(土)京都府ソフトテニスフェスティバル南部ジュニア大会中学生の部1年生の部の団体戦においてAチームが準優勝しました。

【サッカー部】

12月16日(土)・17日(日)

京都ライオンズカップ(KJ杯)第26回争奪戦 サッカー部第3位



1月・2月行事予定

日	曜日	令和6年1月	給食	クラブ	曜日	令和6年2月	給食	クラブ
1	月	元日 学校業務休止日			木	教育相談月間(～2/9まで)	○	○
2	火	学校業務休止日			金		○	○
3	水	学校業務休止日			土			
4	木	学校業務休止日			日			
5	金				月		○	○
6	土	体育館LED化工事(～29(月))			火		○	○
7	日				水	実行委員会	○	×
8	月	成人の日			木		○	○
9	火	始業式	×	○	金	百人一首大会(1年生)	○	○
10	水	ノー部活、ノー会議デー	○	×	土	私学入試		
11	木		○	○	日	建国記念の日 私学入試 関西アンサンブルコンテスト		
12	金		○	○	月	振替休日 私学入試		
13	土	ラグビー新人戦(10:00～宝ヶ池)			火		○	○
14	日				水		○	×
15	月	PTA挨拶運動	○	○	木	公立前期選抜		1,2年
16	火	PTA挨拶運動	○	○	金	公立前期選抜	○	×
17	水	PTA挨拶運動 非認知能力授業研究	○	×	土			×
18	木		○	○	日			×
19	金		○	○	月		○	×
20	土				火		○	×
21	日				水	期末テスト	×	×
22	月	指導要領実施状況調査(3-3)	○	○	木	期末テスト 公立前期合格発表	×	申請
23	火	指導要領実施状況調査(2-4)	○	○	金	天皇誕生日		
24	水		○	×	土			
25	木	指導要領実施状況調査(1-5) 体育館LED化工事(～2/13(火))	○	○	日			
26	金		○	×	月		○	○
27	土	ラグビー新人戦(12:00～吉祥院)			火		○	○
28	日				水	ノー部活、ノー会議デー	○	×
29	月		○	○	木		○	○
30	火		○	○				
31	水		○	○				

★デジタル連絡ツール「スクリレ」の活用について★

2学期末の三者懇談会において、各学級担任からご説明させていただきました連絡ツール「スクリレ」の活用についてお知らせいたします。すでに9割以上の保護者の皆様が登録していただいております。ご協力ありがとうございました。1月は試行、2月からは完全実施で進めていきたいと考えております。

具体的な活用内容は以下に示しております。保護者の皆様にはお手数をおかけしますが、ご理解、ご協力をお願いいたします。

【具体的な活用内容】

- ①欠席連絡の活用。8時30分までに欠席理由とともに送信してください。(2月完全実施以降は「Teams」は使用せず、「スクリレ」のみを活用します。)*休日の部活動も同様
- ②学級担任及び学年教師から欠席者への家庭連絡。翌日の時間割、持ち物や連絡事項はすべて「スクリレ」で送信します。欠席者への電話連絡は基本におこないません。保護者の方から学校や担任に連絡がある場合は返信メール機能でご連絡いただくことが可能です。
- ③「学校だより」、「学級通信」及び「学校、学級から保護者へのお知らせ」等についても、2月からはすべて「スクリレ」で送信します。(紙媒体での配布は廃止します。)
- ④部活動の予定表や諸連絡。(大会日程や予定変更、集合時間や解散時間等)
- ⑤アンケート調査や懇談会等の出欠確認。
- ⑥緊急で連絡を取りたいが、電話が繋がらない場合。(生徒が体調不良やけがにより早退する場合や忘れ物等の連絡など)
- ⑦「ミマモルメ」は今まで通りPTAで活用します。学校からのお知らせは「スクリレ」を活用します。

★保護者登録は2名までとなっています。

★学級登録や部活動登録には「登録案内書」が必要です。必要な方は学校にご連絡ください。

★詳しくはQRコードから検索してください。(「スクリレ」の説明です。登録案内書ではありません。)

